

「海をきれいに、安全に、秩序正しく」

海上保安友の会札樽支部

会報 (第41号)

令和4年10月17日発行



表紙写真（石狩浜クリーンアップの様子）

海上保安友の会札樽支部事務局

〒047-0007

小樽市港町5番2号 小樽地方合同庁舎

小樽海上保安部 管理課 内

電話 0134-27-6118 FAX0134-23-9700

正会員数 81名 (R4.10.1現在)

海上保安友の会



～令和 4 年度海上保安友の会札幌支部役員会～

令和 4 年度の役員会は、新型コロナウイルスの感染状況を考慮し、書面による開催となりました。

令和 4 年度役員名簿（新体制）

	役員名	氏名	備考
1	会長	徳梅 真	札幌
2	副会長	高山 譲	札幌
3	副会長	澤田 奈緒美	小樽
4	理事	高橋 成香	札幌
5	理事	丹羽 祐而	札幌
6	理事	長谷山 豊	小樽 会計監事兼務
7	理事	木又 孝	小樽
8	理事	高橋 司	小樽
9	会計監事	岩井 容子	小樽

	委嘱名	氏名	備考
1	顧問	身延 庄三郎	小樽
2	顧問	北村 猪之助	小樽
3	顧問	萩中 広樹	小樽海上保安部長

【機密性 1 情報】（友の会会報誌）

○令和 3 年度事業活動報告

行事名	開催地	実施日	主催	活動内容
海図 150 周年記念パネル展	小樽市総合博物館本館エントランス	10 月 6 日 ～11 日	第一管区海上保安本部海洋情報部	「海図 150 周年」記念パネル展を実施
日和山灯台一般公開	日和山灯台	10 月 30 日	小樽海上保安部	日和山灯台一般公開、ライトアップ
卓上カレンダー配布		12 月 20 日	友の会札幌支部	正会員に配付
118 番周知イベント	ウイングベイ小樽	1 月 11 日 ～18 日	小樽海上保安部	パネル展示ほか
会報の発行（年 2 回）		12 月 20 日 3 月 31 日	友の会札幌支部	会報を発行し、正会員に配付
海上保安グッズ配布		3 月 31 日	友の会札幌支部	会報に同封し配布

【機密性 1 情報】（友の会会報誌）

令和 3 年度 収支決算書							
		自 令和 3 年 4 月 1 日					
		至 令和 4 年 3 月 3 1 日					
						海上保安友の会札幌支部	
収入の部				支出の部			
科 目		予算額	決算額	科 目		予算額	決算額
大科目	中科目			大科目	中科目		
		円	円			円	円
会 費 収 入		158,000	162,000	事 業 費		150,900	185,211
	会 費 収 入	158,000	162,000		本 部 納 入 金	0	0
	特別会費収入	0	0		活 動 費	70,000	140,899
	入会金収入	0	0		広 報 資 料 費	0	0
寄 付 金 収 入		0	0		通 信 運 搬 費	79,900	44,312
	寄 付 金 収 入	0	0		雑 費	1,000	0
雑 収 入		2	2	管 理 費		30,000	10,630
	受 取 利 息	2	2		旅 費 交 通 費	0	6,320
	雑 収 入	0	0		労 務 費	0	0
前 期 繰 越 収 支 差 額		228,963	228,963	次 期 繰 越 収 支 差 額			195,124
	前 期 繰 越 収 支 差 額	228,963	228,963		次 期 繰 越 収 支 差 額	0	195,124
合 計		386,965	390,965	合 計		180,900	390,965

【機密性 1 情報】（友の会会報誌）

○令和 4 年度事業計画

行事名	開催地	実施日	主催	活動内容
施設一般公開	未定	未定	小樽海上保安部	新型コロナ感染状況を注視のうえ検討・計画
神威岬灯台一般公開	神威岬灯台	8 月 2 5 日	小樽海上保安部	レンズ里帰り、灯台の一般公開
石狩浜海浜清掃	石狩新港浜	9 月 4 日	浜辺と海をきれいにする会	一本部と合同参加
118 番周知イベント	ウイングベイ小樽	1 月 11 日 ～18 日	小樽海上保安部	パネル展示ほか
小樽雪あかりの路	小樽市	2 月	小樽海上保安部 海上保安友の会 札幌支部	雪像展示
会報の発行（年 2 回）			友の会札幌支部	会報を発行し、正会員に配付
卓上カレンダー配布			友の会札幌支部	正会員に配付

【機密性 1 情報】（友の会会報誌）

令和 4 年度 収支予算書（案）							
		自 令和 4 年 4 月 1 日					
		至 令和 5 年 3 月 3 1 日					
				海上保安友の会札幌支部			
収入の部				支出の部			
科 目		予算額	決算額	科 目		予算額	決算額
大科目	中科目			大科目	中科目		
		円	円			円	円
会 費 収 入		162,000		事 業 費		150,900	
	会 費 収 入	162,000			本 部 納 入 金	0	
	特別会費収入	0			活 動 費	70,000	
	入会金収入	0			広 報 資 料 費	0	
寄 付 金 収 入		0			通 信 運 搬 費	79,900	
	寄 付 金 収 入	0			雑 費	1,000	
雑 収 入		2		管 理 費		30,000	
	受 取 利 息	2			旅 費 交 通 費	0	
	雑 収 入	0			労 務 費	0	
					事 務 費	20,000	
					雑 費	10,000	
前 期 繰 越 収 支 差 額		195,124		次 期 繰 越 収 支 差 額		176,226	
	前 期 繰 越 収 支 差 額	195,124			次 期 繰 越 収 支 差 額	176,226	
合 計		357,126		合 計		357,126	

～令和 4 年度の活動～

小樽海上保安部の今年度上半期の活動について、ご紹介いたします。

① 海面救助員指名式

7月5日（火）救助技術向上のため訓練を重ねた巡視船しれとこ乗組員 4 名を海面救助員に指名しました。

みなさまの安全・安心を守るため万全を尽くします！





② 海の安全教室

7月に入り本格的な夏が到来しました。第一管区海上保安本部と小樽海上保安部では、夏休み前の稲穂小学校に訪問し、教育委員会と連携し作成したリーフレットを使って海の安全教室を実施しました！

③ 官民合同水難救助訓練

令和4年7月9日(土)小樽ドリームビーチにおいて小樽ライフセービングクラブと、官民合同水難救助訓練を実施しました。海浜事故は、一刻も早い救助が重要なため、官民連携してより迅速な救助につなげています！



※訓練及び写真撮影時はマスクを外しています。



※訓練及び写真撮影時はマスクを外しています。

【機密性 1 情報】（友の会会報誌）

④ 神威岬灯台一般公開

8月25日（木）午前11時から午後3時までの間、北海道積丹郡に所在する神威岬灯台の一般公開を実施しました。



⑤ 巡視船一般公開

8月28日（日）
2022 小樽市制 100
周年記念港湾関係機
関船舶一般公開に協
力し、巡視船えさんの一
般公開を実施しました。

コロナ禍のため、人数
制限や消毒を徹底する
など制約がある中、800
名を超える来場者とな
り、大盛況となりました！



【機密性 1 情報】（友の会会報誌）

⑥ 小樽港保安対策総合訓練

9月30日（金）令和4年度小樽港保安対策総合訓練が実施されました。小樽海上保安部からは、巡視船しれとこ、巡視艇すずかぜが参加しました。



テロリストが乗船した船舶の追跡訓練



巡視船しれとこでの小樽海上保安部長訓練講評

投稿

～～ 港湾関係機関船舶一般公開見学に寄せて ～～

海上保安友の会 札幌支部 会長 徳梅 真

札幌支部会員の皆様、いかがお過ごしでしょうか。会長の徳梅です。

いまだに新型コロナウイルス感染症の収束を願う今日この頃ですが、引き続き気を付けてこの難局を乗り越えてまいりましょう。

さて、今回投稿をさせていただきますのは、去る8月28日10時から小樽港第2ふ頭及び第3ふ頭におきまして港湾関係機関船舶の一般公開が行われました際のことを書かさせていただきます。普段から海上保安庁船艇等は見知る機会がありますが、他の官公庁船はなかなかありませんので大変良い機会でしたので見学を致しました。

当日は、迫 俊哉小樽市長から小樽市制100周年記念行事として開催されたというご挨拶から始まり早速見学を行いました。

最初は水産庁の漁業取締船の白竜丸です。2014年に建造された船総トン数1598トンという船体はそれなりの大きさと海保の巡視船と比べてもそれなりの存在感を感じました。特に船首に放水銃を備えているあたりは昨今の事情を反映している感じです。

次に見学は小樽海保所属船のえさんですが、就役した際の2016年11月8日に入港式と11月25日の就役披露式に参加をさせていただいた船のため非常に思い入れが強い船でした。

特に入港式ではヘリ甲板で当時の森部部長が訓示されとあと佐藤船長から船内を案内していただきましたことがつい先日のように懐かしく感じました。

3隻目はタグボートのTATEIWAです。総トン数197トンという小柄？な船ですが、3500馬力という力持ちには驚かされました。特に当日入港してきました商



【機密性 1 情報】（友の会会報誌）

船三井の客船につぼん丸をエスコートしている姿を見て力強さを実感したものです。

しんがりは海上自衛隊余市防備隊のくまたかです。2003年竣工で排水量200トンのミサイル艇ですが、やはり作りは軍艦という感じを強く受けたのは私だけでしょうか？

今回の一般公開中に我がえさんが最多の見学者数だったというお話を中西管理課長から後日お聞きしまして、大変誇らしく思いました。

最後に会員の皆様方にはなかなか海保関連のイベントにご参加をいただけない環境が続いておりますが、今しばらくご辛抱いただき日常生活になりました暁には是非ともいろいろな企画をお願いして行きたいと考える次第です。

皆様には健康にくれぐれも気を付けてお過ごしください。

ありがとうございました。



巡視船えさん

投稿

～～ 小樽港保安対策総合訓練を見学して ～～

海上保安友の会 札幌支部 理事 高橋 司

晴天に恵まれ、季節外れの夏日となった9月30日 小樽市、小樽海上保安部、小樽警察署等の公的機関が参加し、国際テロに対応する「小樽港保安対策総合訓練」が、小樽港勝納埠頭2番岸壁前の水域、及び岸壁内で行われました。この訓練は関係機関が合同で、実践的なテロ対策訓練を実施し、事案発生時の迅速な情報共有、対応能力の向上を図り、有事の際の港湾危機管理体制の強化を図ることを目的とし、定期的に行われていましたが、悪天候やコロナウイルスの感染拡大の理由で、5年ぶりの開催となりました。

今回、小樽海上保安部様より、訓練見学のお声がけを頂き、訓練の様態を小樽海保巡視船しれとこ船上で見学させていただきました。

訓練は小樽港へ国際テロリストが乗船した船舶が入港するという情報を入手し、市や北海道警察にて現地対策本部を設置したところから始まり、小樽海保の巡視船しれとこ特警隊のGB、巡視艇すずかぜによる、入港した不審船舶への停船命令、正当防衛射撃を実施し停船させ容疑者1名を確保。

もう1名は潜水器を使用し逃走。被疑船舶内を立ち入り検査した結果 爆発物様を発見し、税関にてX線車両にて透過検査を実施、爆発物と認め

たため、道警爆発物処理班による処理が行われました。最後に逃走者1名について、税関の



巡視艇すずかぜと巡視船しれとこ複合艇



巡視船しれとこ複合艇 (GB)

【機密性 1 情報】（友の会会報誌）

ドローンにて空中からの捜索を行い、道警との連携により身柄確保逮捕とし訓練が終了となりました。海上保安官の巧みなGB操船による不審船制圧、船上からの正当防衛射撃、不審船へ移乗しての容疑者確保と、訓練といえども実践さながらの緊迫感が伝わり、これらは日々の訓練の賜物だと感じ取れました。

訓練終了後小樽海保萩中部長より訓練講評があり、「港湾警備の重要度は増している。訓練を重ね各機関の連携強化に努めてほしい」と話されていました。

コロナ禍で、総合訓練ができない期間がありました。何時発生するとも知れない事案に対応するよう各機関の連携と、日々の訓練を怠らず備えることが大切だと実感しました。感染防止対策を取りながらこのような貴重な総合訓練を見学させていただく機会を作っていただいた、小樽海上保安部の皆様、本当にありがとうございました。



投稿

未来に残そう青い海 ～～石狩浜海浜清掃から～～

海上保安友の会 札幌支部 副会長 澤田奈緒美

9月4日（日）、石狩市の海水浴場「あそびーち石狩」で、「浜辺と海をきれいにする会（丹羽祐而会長）」主催の海浜清掃が行われました。今年で44回目、コロナ禍で3年ぶりの実施となった今回は、約800人の方々が参加されたそうです。皆さん、軍手やゴミ袋、火ばさみなどを準備し気合十分。毎回恒例のラジオ体操の後、清掃がスタートします。



「浜辺と海をきれいにする会」丹羽祐而会長

しかし、清掃を始めてからあることに気付きました。広い浜辺をあちこち歩き回っても、なかなかゴミが見つからないのです。小さなプラスチックの破片、ロケット花火の残骸、バーベキューで使用したであろう炭の残り…。持っているゴミ袋は、なかなかいっぱいになりません。以前、参加した時には、大量の空き缶やペットボトル、大きなものでは乗り捨てられた自転車などがありました。砂の中に埋められたゴミを掘り起こす作業が、とても大変だったのを覚えています。



「あそびーち石狩」

長年、地道に海浜清掃を続けていく中で、きれいな浜辺が維持され、マリレジャーを楽しむ方々も、美しい海を守ろうという意識が高くなってきたのでは

ないかと感じて嬉しくなりました。

海浜清掃の後は、環境〇×クイズ大会や宝探しなど、子どもたちが楽しめるイベントも準備されていました。小さい頃から環境保護に対する意識を高めるのは、とても大切なことです。改めて活動の意義を感じ、今後も海浜清掃に参加していきたいと強く思いました。

浜辺には、第一管区海上保安本部のブースも設置されてました。海上保安庁のスローガン「未来に残そう青い海」の旗が、秋の空にはためいています。ブースには、海洋ごみによる生物や環境への影響が分かるパネル、3D海図の展示がありました。親子で海浜清掃に参加された方が興味津々でパネルに見入り、海上保安官さんが丁寧に説明をしていました。その横では、子どもたちが3Dメガネで海図を見て、立体的な日本列島や海底の様子に、驚いたり歓声を上げたりしています。無邪気で可愛い姿に、思わず笑みがこぼれました。この子どもたちが大人になっても、日本の海が美しく豊かでありますように…そう願わずにはいられませんでした。



第一管区海上保安本部のブース

小樽海上保安部では、ホームページで灯台の光芒動画を募集しています。小樽海上保安部で管理している灯台は全部で37基あり、そのうち日和山・積丹岬・弁慶岬・茂多岬などの



きれいな青い海を守っていききたいが
海上保安庁のスローガンでもある

の動画が公開されています。私も、以前見学した幌灯台がとても印象に残っており、ぜひその光芒を撮って応募したいと思い立って、3月半ばに石狩市浜益区を訪ねました。

現地に到着すると、まだまだたくさんの雪が残っており、場所によっては膝まで埋まってしまうほどの深さがありました。海上保安官の皆さんは、スノーシューを着用したり、スノーモービルを使用したりして灯台のメンテナンスに向かうそうです。野生の動物に

遭遇することもあり、この時はシカやキツネの足跡を目にしましたが、時期によってはクマの足跡が見られることもあるとか。北海道での灯台の保守・点検は、自然が豊かな場所にある分、苦労が多いのだろうなあと感じました。

残雪に足を取られながらも、何とか幌灯台までたどり着くことができました。見上げると、やはりその高さに圧倒されます。灯火地上高は22.5m、灯火海拔高は61mもあり、一般公開で灯室まで上った時、あまりの高さに足がすくんだのを思い出しました。さあ後は、灯火が点灯するのを待つばかり…カメラを構えていると、ふと何かの気配を感じました。見ると、藪の中から野生のタヌキがこちらに向かって歩いてくるではありませんか。驚く私達には目もくれず、灯台の周りをうろうろと歩き回るタヌキ。そして、ちらりと灯台を見上げると、また藪の中へと消えて行きました。「も

【機密性 1 情報】（友の会会報誌）

しかしたら、毎日灯台の見回りをしているのかもしれないね。」微笑ましい光景に、思わず笑みがこぼれました。

日没後、しばらく経ってから、灯室にふわりと光が灯りました。優しい光も、辺りが暗くなるにつれて力強さを増していきます。場所を変え、気に入った動画が撮れるまで何度も撮影し…終わる頃には、手足がかじかむほどの冷え込みになっていました。

小樽海上保安部に光芒動画とタヌキの動画を送ったところ、何とどちらもホームページにアップしてくださいました。灯台の美しい光芒と可愛らしいタヌキ、興味のある方は、ぜひ小樽海上保安部のホームページをご覧くださいね。



小樽海上保安部ホームページ



幌灯台光芒動画・タヌキの動画

第4回 ～日本の海の平和と安全を願う～

俳句コンテスト



海上保安庁は昭和23年5月の設置以来、永年にわたり日本の海の平和と安全を守り続けています。海上保安庁の創設を記念して、初代長官である大久保武雄氏が庁舎屋上に海上保安庁の旗である庁旗を初めて掲揚した5月12日を「海上保安の日」と定めています。

この「海上保安の日」(海保の日)や
海上保安庁を思い浮かべて句を詠んで下さい

- 応募受付期間 令和4年12月1日(木)
～令和5年3月1日(水)必着
- 応募部門 一般の部／高校生以下の部
- 各賞発表 令和5年5月12日(金)



【送り先・問い合わせ先】

〒104-0033 東京都中央区新川1-26-9 新川イワデビル7階

公益財団法人 海上保安協会 「海上保安の日」俳句コンテスト係

Tel 03-3297-7580 (平日9:00~16:00)

Fax 03-3297-7590

詳細はこちらをご覧ください。 <https://www.jcga.or.jp>



主催：公益財団法人 海上保安協会



後援：海上保安庁 協賛：(株)文學の森 (株)東京四季出版



©JCGF

【募集要項】

テーマ

「海上保安の日」(海保の日)や海上保安庁を思い浮かべて一句

- ◇ 自作の未発表作品を2句一組で応募
- ◇ 応募は、お一人五組(10句)まで
- ◇ 2句のうち1句には「海上保安の日」または「海保の日」を季語として読む
 - * 五・七・五のリズムで作ります。
 - * 2句とも季語入れを基本とします。
 - * 季語の範囲は幅広く全国各地の季語・季節の言葉を入れてください。その場合、独特な季語・季節の言葉には、簡単なコメントを添えてください。
 - * 楷書で丁寧に記入し、難解な文字にはふりがなをつけてください。
 - * 応募作品の差し替え、修正は受け付けませんので、誤字脱字などないよう十分にご確認ください。
 - * 応募要領に違反した場合や、既発表の俳句(入選句をいう)の場合には、応募の対象から除外し、入賞作品でも取り消すことがあります。

応募

- ◇ 応募部門 一般の部/高校生以下の部
- ◇ 応募期間 令和4年12月1日(木)～令和5年3月1日(水)まで
- ◇ 応募料 無料
- ◇ 応募方法
 - 1) 参加申込書(チラシ裏面)での応募
 - 2) ハガキ、封書、FAX、Eメールでの応募(次の事項をご記入の上、ご応募ください)
 - ◆ 必要事項:①応募部門(高校生以下の部でご応募の場合は学校名及び学年)、②作品(2句)、③氏名(フリガナ)、④年齢、⑤郵便番号、⑥住所、⑦電話番号
 - ◆ 任意事項:Eメールアドレス
- ※ 詳細は、(公財)海上保安協会ホームページ(<https://www.jcga.or.jp>)をご覧ください。
- ※ 会社、学校等で取りまとめ応募する際は、ご担当者様の氏名(フリガナ)をお知らせください。
- ◇ 応募先
 - * 郵送での応募:〒104-0033 東京都中央区新川1-26-9 新川イワデビル7階
 - * FAXでの応募:03-3297-7590
 - * Eメールでの応募:kaiho-haiku@jcga.or.jp

選定

- ◇ 選者
 - ・ 大久保 白村 審査委員長、(公社)日本伝統俳句協会顧問
 - ・ 岩岡 中正 (公社)日本伝統俳句協会会長
 - ・ 大串 章 (公社)俳人協会会長
 - ・ 中村 和弘 現代俳句協会会長
 - ・ 大高 霧海 国際俳句交流協会会長
 - ・ 富士 真奈美 俳人、女優
 - ・ 夏井 いつき 俳人
 - ・ 岸 ユキ 海上保安友の会理事、女優
 - ・ 稲畑 廣太郎 (公財)海上保安協会評議員、(公社)日本伝統俳句協会副会長
 - ・ 佐藤 雄二 元海上保安庁長官

※審査委員長を除き、順不同。

表彰

- ◇ 賞(各部門ごと)
 - 大賞 賞状・副賞(海上保安グッズ)
 - ▶ 橙青賞(「橙青」とは初代長官の俳号)
 - ▶ 海上保安庁長官賞
 - ▶ 海上保安協会会長賞
 - 特選 賞状・副賞(海上保安グッズ)
 - 佳作 賞品(海上保安グッズ)
- ◇ 発表 令和5年5月12日(金)
 - (公財)海上保安協会ホームページ、俳句界、俳句四季、各協賛誌面上を予定。
- ◇ 表彰式 令和5年6月8日(木)
 - 場所:海運ビル2階大ホール(東京都千代田区平河町2-6-4)
 - ※ 事情により変更する場合があります。

- ☆ 作品及びお名前、お住いの都道府県、学校名、学年を海上保安新聞などで紹介させていただく場合があります。
- ☆ 応募作品の発表や出版に関する著作権は、二次使用も含め公益財団法人海上保安協会に帰属します。
- ☆ ご記入いただいた個人情報は適切に管理し、漏えい、不正流用、改ざん等の防止に適切な対策を講じるとともに、表彰式出席確認、本人確認および商品発送の為の情報としてのみ利用させていただきます。

参加申込書

作品 1	作品 2
応募部門 (チェックをお願いします) <input type="checkbox"/> 一般の部 <input type="checkbox"/> 高校生以下の部 (学校名 _____ 学 年 _____)	
(フリガナ)	
氏 名 _____	
年 齢 _____ 歳 (男 ・ 女)	
住 所 (〒 _____)	
電話番号 _____	
E-mail _____	

【機密性 1 情報】（友の会会報誌）



♪♪ **原稿・写真募集中** ♪♪

会員皆様の本会報への投稿記事又は写真などをお待ちしています。

また、海上保安新聞への投稿もよろしくお願ひします。

次の送り先に郵送又は FAX にて送付してください。

送り先：海上保安友の会札幌支部事務局

〒047-0007 小樽市港町 5-2 小樽海上保安部内

TEL0134-27-6118 FAX0134-23-9700